

# 通勤の本音、聞いてみた

愛媛労働局  
総務部総務課人事係

愛媛労働局では、約2～3年に一度、転勤があります。職場の近くに転居してその地域を楽しむのもよし、生活拠点から通勤するのもよし。それぞれいい点がありますが、今回は、遠距離通勤を選択した職員を対象にインタビューしてみました。

まずは、松山市在住、西条職業安定所に勤務するOさんにお話を伺いました。通勤時間はトータルで1時間20分とのことですが、その本音はいかに・・・？

Q. 移動手段とその理由を教えてください。

A. J R 四国さんの特急電車を利用しています。車通勤も不可能ではありませんが、体力的負担が大きいこと、移動の時間を有効活用できないと思ったことから、電車通勤にしました。

Q. 遠距離通勤を選択した理由はありますか？

A. もともと私が松山市在住で、西条市勤務が決まったのと同時期に、結婚を機に妻と同居することになったのですが、妻が松山市で勤務しているため、どこに住むにしてもどちらか一方は遠距離通勤となります。西条市に転居する特別な理由はなかったので、松山市からの通勤を選択しました。

Q. 通勤時間は何をして過ごしていますか？

A. 行きの便は思いきり寝ています。帰りの便はスマホでニュースを見るか、小説を読むかのどちらかですが、途中で眠たくなって寝てしまうことが多いです。翌日が休みの日などは、近くのコンビニでコーヒーを買って優雅な電車旅を楽しむこともあります。

▶通勤のおとも三種の神器。



Q. 遠距離通勤のメリットはなんですか？

A. 残念ながら遠距離通勤そのもののメリットは思い当たりませんが、遠隔地勤務ならではの楽しみはあると思います。例えば、今私が勤務している西条市では秋祭りが盛んで、時期が来れば町全体がお祭りムード一色になります。西条市勤務にならなければ、市民の皆様の情熱を直接感じる機会はなかったと思いますので、非常によい経験になりました。

Q. 就活生へのメッセージをお願いします！

A. 最初は大変かもしれませんが、遠距離通勤も慣れてしまえばそれほど気にならなくなると思います。好きな音楽を思う存分聴くもよし、本の世界に没入するもよし。あなたなりの通勤ライフを楽しんでください。

Oさん、ありがとうございました！

長い通勤時間を睡眠時間として有効活用されていました。十分な睡眠は仕事の質向上に繋がりますし、二度寝のような幸福感も味わえ、一石二鳥ですね！

つづいては、松山市在住、新居浜労働基準監督署に勤務するsさんです！  
通勤時間はトータルで1時間45分とのこと！

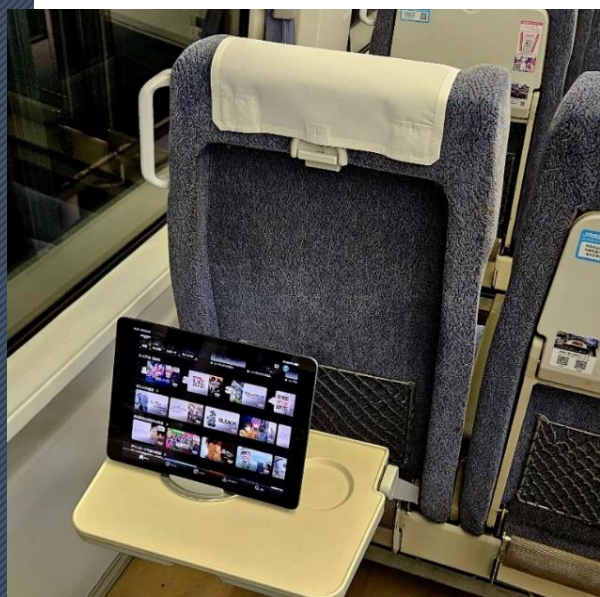
今回一番の長時間通勤ですが、遠距離通勤を選択したのは納得の理由がありました。

Q. 移動手段とその理由を教えてください。

A. 特急列車（JR）です。自家用車での通勤も考えましたが、JRでの通勤のほうが身体への影響が少ないと思い、JR通勤を選びました。

Q. 遠距離通勤を選択した理由はありますか？

A. 快適な持ち家で過ごしたいというのが一番の理由です。  
単身赴任（一人暮らし）をするという考えは全くありませんでした。



Q. 通勤時間は何をして過ごしていますか？

A. JRに乗車中は、だいたいスマホをいじって過ごしています。ニュースサイトやサブスクの雑誌、動画配信サービスを見ています。通勤定期で乗車できるのは自由席ですが、都会の通勤電車のような混雑はなく、いつもゆったりした席に座ることができています。

◀通勤電車内でスマホスタンド、Bluetoothイヤホンを使用し、動画視聴をしている様子。  
Wi-Fiや充電用コンセントのある車両があり、快適に過ごされているよう。

Q. 遠距離通勤のメリットはなんですか？

A. 片道1時間あまり、ゆったりした席に座って過ごすことができるので、通勤時間を自分の好きなことに活用できます。そのほか、早寝早起きしないといけないので、自ずと規則正しい生活になります。また、単身赴任と比べると、家族と一緒にいられる時間がありますし、家計への負担は少ないです。

Q. 就活生へのメッセージをお願いします！

A. 国家公務員なので転職があるのは当たり前。一人暮らしがいいか、遠距離通勤がいいのかは人それぞれだと思いますが、どちらの場合も大いに楽しめるマインドが必要です。  
労働局は全国斉一行政を行う機関ですが、管轄の異なるハローワークや労働基準監督署ごとにやはり地域性（土地柄）があります。日々変化していく雇用情勢等をみながら、その地域に最適な行政サービスを提供していくことは簡単ではありませんが、地域に密着した仕事としてやりがいもあります。転職を「それまでの経験やスキルを活かして新たな場所で地域貢献ができる」と捉えられるなら、転職もプラスに感じられるのではないのでしょうか。

長い通勤時間でニュース等をチェックし、情報収集をされていました。世の中の動きは仕事に影響することもありますから、忙しい日常の空き時間として効率的に活用するのもいいですね！



最後は、今治市在住、愛媛労働局職業安定部に勤務するsさんです。通勤時間はトータルで1時間20分とのこと。長い通勤時間を素敵に有効活用し、楽しく過ごされているようです。

Q. 移動手段とその理由を教えてください。

A. 私は電車通勤を選んでいますが、その理由は、移動時間をリラックスする時間として活用することを最優先に考え、迷わず電車通勤にしました。

Q. 遠距離通勤を選択した理由はありますか？

A. 遠距離通勤を選んだ理由は、家族との時間を大切にしたいからです。住み慣れた地域で家族との時間はリラックスできるひとときです。家族との会話から仕事のヒントを得ることも多々あります。また、遠距離通勤をすることで、夫婦の家事の役割分担が曖昧だった部分が明確になり、家事の分担がスムーズになりました。



▲Sさん撮影の小手毬



▲双海の夕焼け

Q. 通勤時間は何をして過ごしていますか？

A. 移動中は、インスタグラムのチェックを楽しんでいます。フォロワーの投稿を見たり、興味のあるトピックやアカウントをフォローしたりすることで、通勤時間があっという間に過ぎます。また、インスタグラムを通じて新しいアイデアやインスピレーションを得ることもできるので、毎日の通勤が楽しい時間になっています。

面白いといえば、電車中で車掌さんのアナウンスを聞くことです。松山が終点ということもあり、車掌さんの言い回しやアドリブに関心をもって聞いています。ちょっとした気遣いのある言葉を添えてくれると、今日も一日頑張ろうと思え、通勤時間の楽しみの一つです。

Q. 遠距離通勤のメリットはなんですか？

A. 毎日の通勤で異なる景色を楽しむことができます。毎日がちょっとした冒険です。季節の移り変わりや、日々の風景の変化を感じることで、通勤が楽しい時間になります。また、駅までの徒歩や自転車での移動が、日常的な運動習慣を作るきっかけになります。これにより、健康的な生活を維持することができます。

Q. 就活生へのメッセージをお願いします！

A. 転職が不安な方もいらっしゃるかもしれませんが、転職は異なる地域での勤務を通じて、地域ごとの特色や文化を深く理解することができ、視野が広がります。転職先での新しい経験や刺激が、日常生活に新たな活力や仕事に対するモチベーションを高めてくれます。

また、愛媛労働局では、職員一人ひとりに寄り添ったサポートを受ける環境が整っていますので、どの部署に配属されても安心して働けます。

皆さんは現在、就職活動という人生の転機を迎えられていることと思います。今、ご自分が経験されている、この「経験」を活かし、就職をしたいと思われる方たちをサポートする立場を目指しませんか？

「自分はこうありたいと心から思える職場」を見つけ、社会人としての大きな一歩を愛媛労働局から！！

▲しまなみ海道

Sさん、ありがとうございました！

長い通勤時間をSNSのチェックにあて、趣味の時間として活用されていました。車内アナウンスにも耳を傾けるなど、電車通勤じゃないと知らないちょっとした楽しみを見出すのもいいですね！